

清泉女子大学 財務の概要

(1) 2023（令和5）年度決算の概要

学校法人会計基準により、決算書類は「資金収支計算書/活動区分資金収支計算書」「事業活動収支計算書」「貸借対照表」の3表の作成を定めています。

「資金収支計算書/活動区分資金収支計算書」は、当該年度の教育研究等の諸活動に対するすべての収入と支出の内容及び支払資金（現預金）のてん末を明らかにしたものです。

今年度の資金収支の翌年度繰越支払資金は、28億62百万円となり、前年度より2億78百万円減少しています。

なお、活動区分資金収支計算書は、資金収支計算書を、教育活動、施設整備等活動、その他の活動の3つに区分し、活動区分ごとに資金の流れを明らかにしたものです。

「事業活動収支計算書」は、①教育活動収支②教育活動外収支③特別収支の3つの活動に区分され、それぞれ区分毎の収支バランスを示すことによって、経営状態を明らかにしたものです。

今年度の事業活動収支は、事業活動収入計が22億60百万円、これに対して事業活動支出は24億65百万円となり、基本金組入前当年度収支差額は、2億4百万円の支出超過となりました。

基本金組入後の当年度収支差額は、4億22百万円の支出超過となりました。

「貸借対照表」は、年度末における財政状態を明らかにしたものです。

今年度末の特定資産は、31億3百万円となり、前年度より69百万円増加しています。また、純資産は、119億55百万円となり、前年度より2億4百万円減少しました。

なお、負債の部では、借入金はありません。

計算書類相互間の決算概要

(単位:百万円)

活動区分資金収支計算書
(1年間)

教育活動による資金収支差額	△86
施設整備等活動による資金収支差額	△206
小計	△292
その他の活動による資金収支差額	14
支払資金の増減額	△278
前年度繰越支払資金	3,140
翌年度繰越支払資金	2,862

貸借対照表

2023(令和5)年3月31日

資産 13,099	負債 940
特定資産 3,034	基本金 14,998
現預金 3,140	繰越収支差額 △2,839
純資産 12,159	

2024(令和6)年3月31日

資産 12,871	負債 916
特定資産 3,103	基本金 15,216
現預金 2,862	繰越収支差額 △3,261
純資産 11,955	

事業活動収支計算書
(1年間)

事業活動収入計 2,260	事業活動支出計 2,465
教育活動収入 2,246	教育活動支出 2,461
教育活動外収入 11	教育活動外支出 0
特別収入 3	特別支出 4
基本金組入前当年度収支差額	△204
基本金組入額	△218
当年度収支差額	△422
前年度繰越収支差額	△2,839
基本金取崩額	0
翌年度繰越収支差額	△3,261

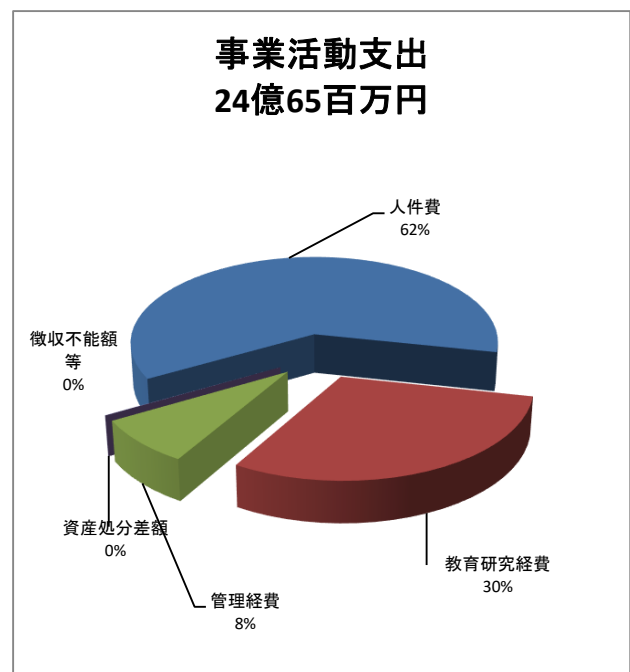
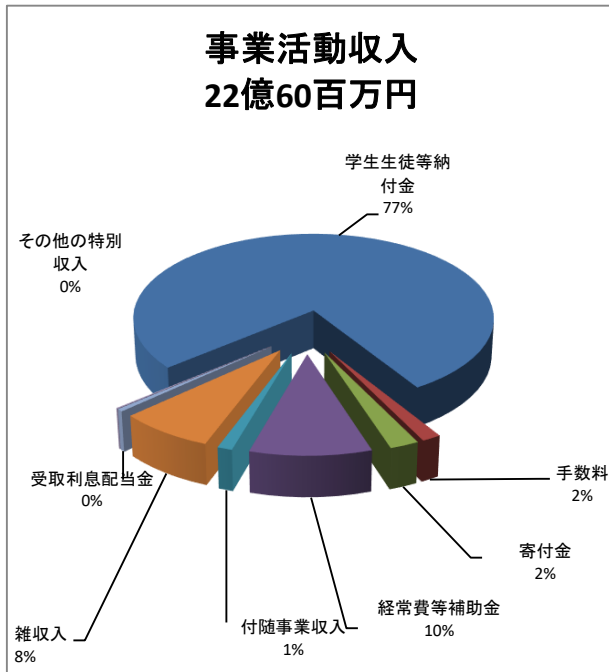
○事業活動収支の構成比率

ポイント

①収入の77%は学生からの納付金であり、学生数の変動が大きく財政に影響を及ぼす。
②次に経常費等補助金が10%を占めており、教職員全体で補助金の獲得を目指している。

ポイント

①支出の62%は教職員の人件費である。
②残りは、諸経費である。
③基本金組入後当年度収支は、4億23百万円の赤字である。



区分毎の収支バランス

(単位：千円)

区分	内容	決算
教育活動収支①	本業である教育活動に係る収支状況を表す	△215,286
教育活動外収支②	財務活動などの教育活動以外の経常的な活動に係る収支状況を表す	11,022
経常収支①+②=③	経常的な活動に係る収支状況を表す	△204,265
特別収支④	資産処分など臨時的な収支状況を表す	△501
基本金組入前当年度収支差額③+④=⑤	当年度の収支バランスを表す	△204,765
基本金組入額⑥	学校法人を維持するために必要な資産を継続的に保持するための組入額	△217,966
当年度収支差額⑤+⑥	基本金組入後の収支バランスを表す	△422,731

2023(令和5)年度 資金収支計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

収入の部

(単位:千円)

科 目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	1,730,595	1,745,485	△14,890
手数料収入	41,535	34,456	7,079
寄付金収入	40,000	52,258	△12,258
補助金収入	225,040	217,117	7,923
（国庫補助金）	224,940	216,820	8,121
（地方公共団体補助金）	100	297	△197
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	27,035	26,718	317
受取利息・配当金収入	10,900	11,022	△122
雑収入	144,028	170,221	△26,193
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	365,590	305,098	60,493
その他の収入	874,656	931,209	△56,553
資金収入調整勘定	△371,796	△489,028	117,232
前年度繰越支払資金	3,139,776	3,139,776	0
収入の部合計	6,227,360	6,144,332	83,028

支出の部

科 目	予算	決算	差異
人件費支出	1,574,936	1,532,669	42,267
教育研究経費支出	633,225	561,502	71,723
管理経費支出	213,147	193,536	19,611
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	120,949	119,344	1,605
設備関係支出	35,234	18,158	17,076
資産運用支出	253,106	291,998	△38,892
その他の支出	611,878	632,795	△20,917
[予備費]	50,000	0	50,000
資金支出調整勘定	△50,888	△67,821	16,933
翌年度繰越支払資金	2,785,774	2,862,152	△76,378
支出の部合計	6,227,360	6,144,332	83,028

2023(令和5)年度 活動区分資金収支計算書の状況

(単位:千円)

	科 目		金額
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	1,745,485
		手数料収入	34,456
		特別寄付金収入	52,005
		一般寄付金収入	0
		経常費等補助金収入	217,117
		付随事業収入	26,718
		雑収入	170,221
		教育活動資金収入計	2,246,002
	支出	人件費支出	1,532,668
		教育研究経費支出	561,502
		管理経費支出	190,196
		教育活動資金支出計	2,284,366
		差引	△38,364
		調整勘定等	△47,844
		教育活動資金収支差額	△86,208
施設整備等活動による資金収支	科 目		金額
	収入	施設設備寄付金収入	253
		施設設備補助金収入	0
		施設設備等活動資金収入計	253
	支出	施設関係支出	119,344
		設備関係支出	18,158
		第2号基本金引当特定資産繰入支出	70,000
		施設設備等活動資金支出計	207,502
		差引	△207,249
		調整勘定等	1,398
		施設設備等活動資金収支差額	△205,851
小計(教育活動収支差額+施設整備等活動収支差額)			△292,059
その他の活動による資金収支	科 目		金額
	収入	借入金等収入	0
		退職給与引当特定資産取崩収入	223,126
		その他の収入	590,066
		小計	813,192
		受取利息・配当金収入	11,022
		その他の活動資金収入計	824,214
	支出	借入金等返済支出	0
		第3号基本金引当特定資産繰入支出	13,732
		退職給与引当特定資産繰入支出	208,266
		その他の支出	584,441
		小計	806,439
		過年度修正支出	3,340
		その他の活動資金支出計	809,779
		差引	14,435
		調整勘定等	0
		その他の活動資金収支差額	14,435
支払資金の増減額(小計+その他の活動収支差額)			△277,624
前年度繰越支払資金			3,139,776
翌年度繰越支払資金			2,862,152

「活動区分資金収支計算書」は、資金収支計算書に記載される資金収入及び資金支出の決算額を、

①教育活動による資金収支

②施設設備等活動による資金収支

③その他の活動(主に財務活動)による資金収支に区分します。

この区分経理は、企業会計のキャッシュフロー計算書に相当するもので、区分ごとの資金の増加や減少を表示しています。

①教育活動の区分では、学校法人の本業である教育活動における収支を見ることができ、86百万円の支出超過でした。

②施設整備等活動の区分では、当年度の施設設備の購入とその寄付金や補助金等の財源を見ることができ、2億6百万円の支出超過でした。

③その他の活動の区分では、資金運用の状況等、財務活動の収支を見ることができ、14百万円の収入超過でした。

この結果、支払資金が前年度より2億78百万円減少して、翌年度繰越支払資金は28億62百万円になりました。

財務分析の視点

	通常	施設整備時	経営困難
①教育活動	+	+	-
②施設設備等活動	-	-	-
③その他の活動	+, -	+, -	+, -

通常の経営状態の学校法人であれば、

①本業の教育活動による資金収支はプラス

②施設設備整備等活動による資金収支はマイナス

③その他の活動による資金収支は、資金の不足分を借入金で調達していればプラス、借入金等の返済があればマイナスとなります。

本学は財務上、厳しい状況となりつつあります。なお、借入金はありません。

活動区分ごとの調整勘定等の計算過程は以下のとおり。

(単位:千円)

項目	資金収支 計算書計上額	教育活動 による資金収支	施設整備等活動 による資金収支	その他の活動 による資金収支
前受金収入	305,098	305,098	0	0
前期末未収入金収入	118,017	116,619	1,398	0
期末未収入金	△149,562	△149,562	0	0
前期末前受金	△339,466	△339,466	0	0
収入計	△65,913	△67,311	1,398	0
前期末未払金支払支出	38,525	38,525	0	0
前払金支払支出	9,829	9,829	0	0
期末未払金	△53,032	△53,032	0	0
前期末前払金	△14,788	△14,788	0	0
支出計	△19,467	△19,467	0	0
収入計 — 支出計	△46,446	△47,844	1,398	0

2023(令和5)年度 事業活動収支計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位:千円)

教育活動収支	事業活動収入の部	科 目	予算	決算	差異
		学生生徒等納付金	1,730,595	1,745,485	△14,890
		手数料	41,535	34,456	7,079
		寄付金	40,000	52,233	△12,233
		経常費補助金	225,040	217,117	7,923
		(国庫補助金)	224,940	216,820	8,121
		(地方公共団体補助金)	100	297	△197
		付随事業収入	27,035	26,718	317
		雑収入	144,028	170,221	△26,193
		教育活動収入計(1)	2,208,233	2,246,230	△37,997
	事業活動支出の部	科 目	予算	決算	差異
		人件費	1,562,719	1,517,808	44,911
		(退職給与引当金繰入額)	180,606	208,266	△27,660
		教育研究経費	815,251	742,508	72,743
		(減価償却額)	182,026	180,777	1,249
		管理経費	222,946	200,450	22,496
		(減価償却額)	9,799	9,928	△129
		徴収不能額等	750	750	0
		教育活動支出計(2)	2,601,666	2,461,516	140,150
	教育活動収支差額(3)=(1)-(2)		△393,433	△215,286	△178,147
教育活動外収支	事業活動収入の部	科 目	予算	決算	差異
		受取利息・配当金収入	10,900	11,022	△122
		教育活動外収入計(4)	10,900	11,022	△122
	事業活動支出の部	科 目	予算	決算	差異
		借入金等利息	0	0	0
		教育活動外支出計(5)	0	0	0
		教育活動外収支差額(6)=(4)-(5)		10,900	11,022
経常収支差額(7)=(3)+(6)		△382,533	△204,265	△178,268	
特別収支	事業活動収入の部	科 目	予算	決算	差異
		その他の特別収入	300	3,350	△3,050
		特別収入計(8)	300	3,350	△3,050
	事業活動支出の部	科 目	予算	決算	差異
		資産処分差額	2,500	511	1,989
		その他の特別支出	0	3,340	△3,340
		特別支出計(9)	2,500	3,851	△1,351
	特別収支差額(10)=(8)-(9)		△2,200	△501	△1,699
	【予備費】(11)		30,000	0	30,000
	基本金組入前当年度収支差額(12)=(7)+(10)-(11)		△414,733	△204,765	△209,968
基本金組入額合計(13)		△194,846	△217,966	23,120	
当年度収支差額(14)=(12)+(13)		△609,579	△422,731	△186,848	
前年度繰越収支差額(15)		△2,838,562	△2,838,562	0	
基本金取崩額		0	0	0	
翌年度繰越収支差額(16)=(14)+(15)		△3,448,141	△3,261,294	△186,848	
(参考)					
事業活動収入計(17)=(1)+(4)+(8)		2,219,433	2,260,602	△41,169	
事業活動支出計(18)=(2)+(5)+(9)+(11)		2,634,166	2,465,368	168,798	

2023(令和5)年度 貸借対照表

2024年3月31日現在

(単位:千円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	9,843,197	9,820,907	22,290
有形固定資産	6,590,140	6,640,757	△50,617
土地	1,325,752	1,325,752	0
建物	2,914,981	2,934,239	△19,258
その他	2,349,407	2,380,766	△31,359
特定資産	3,102,805	3,033,933	68,872
第2号基本金引当特定資産	1,630,000	1,560,000	70,000
第3号基本金引当特定資産	959,008	945,276	13,732
退職給与引当特定資産	513,797	528,657	△14,860
その他の固定資産	150,252	146,217	4,035
流動資産	3,027,405	3,278,490	△251,085
現金預金	2,862,152	3,139,776	△277,625
その他	165,254	138,713	26,540
資産の部合計	12,870,602	13,099,397	△228,795
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	513,797	528,657	△14,860
退職給与引当金	513,797	528,657	△14,860
流動負債	401,880	411,049	△9,169
前受金	305,098	339,466	△34,368
その他	96,783	71,584	25,199
負債の部合計	915,677	939,706	△24,029
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金の部合計	15,216,219	14,998,253	217,966
第1号基本金	12,450,211	12,315,977	134,234
第2号基本金	1,630,000	1,560,000	70,000
第3号基本金	959,008	945,276	13,732
第4号基本金	177,000	177,000	0
繰越収支差額	△3,261,294	△2,838,562	△422,731
翌年度繰越収支差額	△3,261,294	△2,838,562	△422,731
純資産の部合計	11,954,925	12,159,691	△204,765
負債及び純資産の部合計	12,870,602	13,099,397	△228,795

◎事業活動収支計算書の概要

学校法人の経営状態を明らかにしているのが事業活動収支計算書です。

事業活動収支計算書は三つの区分①教育活動収支、②教育活動外収支、③特別収支に分かれており、それぞれの収支バランスと科目の内容は以下の通りです。

(1) 教育活動収支

学校法人の教育活動に係る収支状況を表す教育活動収支差額は2億15百万円（予算比1億78百万円増）の支出超過となりました。主な項目については、以下の通りです。

(事業活動収入の部)

○ 学生生徒等納付金

授業料・入学金・施設設備資金などの学生から納入されたもので、収入のうちで最も大きな割合を占め17億45百万円（予算比15百万円増）でした。予算比の増加は、退学や休学等にかかる減額幅が予算よりも減少したためです。

○ 手数料

入学検定料や各種証明書の発行手数料等による収入で34百万円（予算比7百万円減）でした。予算比の減少は、受験生が減ったことにより入学検定料収入が減少したことによるものです。

○ 寄付金

金銭その他の資産を寄贈者から贈与されたもので、補助金収入にならないものです。用途指定のある特別寄付金は52百万円（予算比12百万円増）でした。そのうち旧教員からの遺贈が7百万円でした。

○ 経常費等補助金

国からの補助金の収入で2億17百万円（予算比8百万円減）でした。予算比の減少は、補助金全体の圧縮率の悪化等によるものです。

○ 付随事業収入

公開講座収入、ラファエラショップと清泉カフェの売上及び日本文化・日本語講座収入で27百万円でした。

○ 雑収入

上記の収入科目に属さない収入で、施設設備利用料収入や退職金財団からの退職交付金収入等で170百万円（予算比26百万円増）でした。

(事業活動支出の部)

○ 人件費

教職員に支給する給与・賞与や理事に支払う役員報酬などの支出で15億18百万円（予算比45百万円減）でした。

○ 教育研究経費

教育・研究活動及び学生の課外活動の支援などに要する諸経費で7億43百万円（予算比73百万円減）でした。予算比の減少は、電気代が想定以上に安価安定したことによる減等によるものです。

○ 管理経費

総務・人事・財務その他これに準ずる法人業務や学生の募集のために要する諸経費等で2億円（予算比22百万円減）でした。

（２）教育活動外収支

財務活動などの学校法人の教育活動以外の経常的な活動に係る収支状況を表す教育活動外収支差額は11百万円（予算比同額）となりました。

（事業活動収入の部）

○ 受取利息・配当金

預金・有価証券の利息収入で11百万円（予算比同額）でした。

（事業活動支出の部はありません。）

上記（１）（２）を合わせた経常収支差額（教育活動収支差額＋教育活動外収支差額）は△2億4百万円（予算比1億78百万円増）でした。

（３）特別収支

経常的な活動以外の臨時的な活動に係る収支状況を表す特別収支差額は0百万円（予算比2百万円増）でした。

（事業活動収入の部）

○ その他の特別収入

現物寄付等で3百万円（予算比3百万円増）でした。

（事業活動支出の部）

○ 資産処分差額

図書等の除却分で1百万円（予算比2百万円減）でした。

（４）基本金組入前当年度収支差額

基本金組入前当年度収支差額は△2億4百万円で、これは経常収支差額△2億4百万円と特別収支差額0百万円の合計額です。

（５）基本金組入額

学校法人の諸活動を永続的に維持するために必要な資産を継続的に保持するために、維持すべきものとして組入れる金額2億18百万円（予算比23百万円増）でした。

（６）当年度収支差額

当年度収支差額4億22百万円は、基本金組入前当年度収支差額から基本金組入額合計を差し引いた額です。

なお、参考として、事業活動収入計は22億60百万円で、一方事業活動支出計は24億65百万円でした。

◎資金収支計算書の概要

資金収支計算書は、当該年度の教育研究等の諸活動に対応するすべての収入と支出の内容並びに支払資金（現預金）のてん末を明らかにしたものです。

今年度の資金収支の翌年度繰越支払資金は、28 億 62 百万となり、前年度より 2 億 78 百万円減少しています。

なお、資金収支計算書のみで取り扱う科目の内容は、以下の通りです。

（収入の部）

○ 前受金収入

翌年度の新入生に係る学生生徒等納付金等、当年度中に納入された翌年度の諸活動に係る資金収入で 3 億 5 百万円（予算比 60 百万円減）でした。

○ 資金収入調整勘定

当年度の資金の動きを表すために、当年度の諸活動に係る前年度以前の収入や翌年度以降の収入を調整する勘定科目で△4 億 89 百万円の調整額となりました。

（支出の部）

○ 施設関係支出

5 号館耐震補強工事や講堂舞台照明設備改修等に要した支出で 1 億 19 百万円（予算比 2 百万円減）でした。

○ 設備関係支出

機器備品（耐用年数が 1 年以上でその価額が 20 万円以上）や図書の取得に要した支出で 18 百万円（予算比 17 百万円減）でした。

○ 資産運用支出

1 号館校舎建替資金や退職給与引当金等への繰入支出で 2 億 92 百万円（予算比 39 百万円増）でした。

○ 資金支出調整勘定

当年度の資金の動きを表すために、当年度の諸活動に係る前年度以前の支出や翌年度以降の支出を調整する勘定科目で△68 百万円の調整額となりました。

◎貸借対照表の概要

2024（令和 6）年 3 月 31 日現在の総資産は 128 億 71 百万円で前年度末比 2 億 29 百万円減少しました。一方、総負債は 9 億 16 百万円で前年度末比 24 百万円減少しました。

この結果、純資産（総資産－総負債）は 119 億 55 百万円となりました。

① 資産

2023（令和 5）年度末の資産合計は、128 億 71 百万円（前年度末比 2 億 29 百万円減）です。

○有形固定資産：電波チャイム時計等の除却により前年度末比 51 百万円減少。

○特定資産：使途が特定された長期にわたって固定的に保持する現金・有価証券で前年度末比 69 百万円増加。

○その他の固定資産：奨学貸付金等で前年度末比 4 百万円増加。

○流動資産：短期（１年以内）で保有する現預金や未収入金等で前年度末比２億５１百万円減少。

② 負債

2023（令和５）年度末の負債合計は、９億１６百万円（前年度末比２４百万円減）です。

○固定負債：退職給与引当金で、前年度末比１５百万円減少。

○流動負債：未払金・前受金・預り金で、前年度末比９百万円減少。

③ 基本金

2023（令和５）年度末の基本金合計は、１５２億１６百万円（前年度末比２億１８百万円増）です。

○第１号基本金：土地・建物・構築物・機器備品・図書等の固定資産で、１２４億５０百万円（前年度末比１億３４百万円増）。建物では５号館耐震補強工事等の組入れ、構築物では３号館西側外灯更新工事等の組入れ、機器備品では図書館複合機（３台）等の組入れ、これに図書の組入れを行いました。

○第２号基本金：１号館校舎建替拡充資金として１６億３０百万円（前年度末比７０百万円増）。

○第３号基本金：学生厚生基金（奨学基金）、教育研究助成基金及び国際交流基金として継続的に保持・運用する資産で、９億５９百万円（前年度末比１４百万円増）。

○第４号基本金：法人運営の為に恒常的に保持する資産で、１億７７百万円（前年度末比同額）。

④ 純資産

純資産は、基本金と翌年度繰越収支差額との合計で、2023（令和５）年度末１１９億５５百万円（前年度末比２億４百万円減）です。

(2) 経年比較

事業活動収支計算書の経年比較

(単位:千円)

教育活動収支	事業活動収入の部	科 目	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
		学生生徒等納付金	2,216,938	2,156,234	2,151,305	1,977,001	1,745,485
		手数料	69,321	50,531	40,371	42,046	34,456
		寄付金	58,696	61,094	73,879	185,289	52,233
		経常費等補助金	124,004	197,317	199,527	243,853	217,117
		付随事業収入	41,746	1,358	12,510	21,832	26,718
		雑収入	86,381	46,120	101,183	97,531	170,221
		教育活動収入計(1)	2,597,085	2,512,653	2,578,774	2,567,552	2,246,230
	事業活動支出の部	科 目	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
		人件費	1,499,046	1,421,801	1,487,099	1,488,556	1,517,808
(退職給与と引当金繰入額)		86,851	64,227	92,525	99,296	208,266	
教育研究経費		807,162	802,229	759,637	791,284	742,508	
(減価償却額)		183,932	193,576	176,580	195,238	180,777	
管理経費		184,535	168,664	206,039	199,499	200,450	
(減価償却額)		11,137	11,393	8,636	9,718	9,928	
徴収不能額等		1,379	1,283	2,120	4,926	750	
教育活動支出計(2)	2,492,122	2,393,976	2,454,895	2,484,265	2,461,516		
教育活動収支差額(3)=(1)-(2)		104,963	118,676	123,879	83,287	△215,286	
教育活動外収支	事業活動収入の部	科 目	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
		受取利息・配当金収入	13,802	13,654	11,908	11,673	11,022
		教育活動外収入計(4)	13,802	13,654	11,908	11,673	11,022
	事業活動支出の部	科 目	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
		借入金等利息	0	0	0	0	0
		教育活動外支出計(5)	0	0	0	0	0
	教育活動外収支差額(6)=(4)-(5)		13,802	13,654	11,908	11,673	11,022
経常収支差額(7)=(3)+(6)		118,766	132,330	135,787	94,959	△204,265	
特別収支	事業活動収入の部	科 目	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
		その他の特別収入	14,606	10,179	209,625	91,108	3,350
		特別収入計(8)	14,606	10,179	209,625	91,108	3,350
	事業活動支出の部	科 目	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
		資産処分差額	2,219	5,514	4,131	3,956	511
		その他の特別支出	0	10,980	0	120	3,340
		特別支出計(9)	2,219	16,494	4,131	4,076	3,851
	特別収支差額(10)=(8)-(9)		12,388	△6,315	205,494	87,032	△501
【予備費】(11)		0	0	0	0	0	
基本金組入前当年度収支差額(12)=(7)+(10)-(11)		131,153	126,015	341,281	181,992	△204,765	
基本金組入額合計(13)		△155,613	△157,022	△340,454	△212,368	△217,966	
当年度収支差額(14)=(12)+(13)		△24,460	△31,006	827	△30,376	△422,731	
前年度繰越収支差額(15)		△2,753,546	△2,778,006	△2,809,013	△2,808,186	△2,838,562	
基本金取崩額(16)		0	0	0	0	0	
翌年度繰越収支差額(17)=(14)+(15)+(16)		△2,778,006	△2,809,013	△2,808,186	△2,838,562	△3,261,294	
(参考)							
事業活動収入計(18)=(1)+(4)+(8)		2,625,494	2,536,486	2,800,307	2,670,333	2,260,602	
事業活動支出計(19)=(2)+(5)+(9)		2,494,341	2,410,470	2,459,026	2,488,341	2,465,368	

資金収支計算書の経年比較

収入の部

(単位:千円)

科 目	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
学生生徒等納付金収入	2,216,938	2,156,234	2,151,305	1,977,001	1,745,485
手数料収入	69,321	50,531	40,371	42,046	34,456
寄付金収入	58,696	61,512	73,879	185,592	52,258
補助金収入	137,424	206,692	408,183	334,501	217,117
資産売却収入	0	0	0	0	0
付随事業・収益事業収入	41,746	1,358	12,510	21,832	26,718
受取利息・配当金収入	13,802	13,654	11,908	11,673	11,022
雑収入	86,381	46,120	101,183	97,531	170,221
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	465,734	494,955	359,645	339,466	305,098
その他の収入	718,910	722,437	712,775	1,068,719	931,209
資金収入調整勘定	△600,076	△513,344	△796,980	△477,662	△489,028
前年度繰越支払資金	3,055,752	3,069,357	3,195,801	2,852,539	3,139,776
収入の部合計	6,264,628	6,309,504	6,270,580	6,453,236	6,144,332

支出の部

科 目	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
人件費支出	1,502,561	1,412,263	1,497,221	1,500,693	1,532,669
教育研究経費支出	623,230	608,653	583,057	596,046	561,502
管理経費支出	174,394	167,789	196,895	190,687	193,536
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0	0	0
施設関係支出	89,136	107,791	337,333	149,283	119,344
設備関係支出	88,102	76,655	62,322	42,392	18,158
資産運用支出	164,827	140,537	180,199	179,533	291,998
その他の支出	596,995	653,876	611,362	707,012	632,795
資金支出調整勘定	△43,976	△53,861	△50,349	△52,187	△67,821
翌年度繰越支払資金	3,069,357	3,195,801	2,852,539	3,139,776	2,862,152
支出の部合計	6,264,628	6,309,504	6,270,580	6,453,236	6,144,332

活動区分資金収支計算書の経年比較

(単位:千円)

科 目		2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
教育活動による資金収支	収入					
	学生生徒等納付金収入	2,216,938	2,156,234	2,151,305	1,977,001	1,745,485
	手数料収入	69,321	50,531	40,371	42,046	34,456
	特別寄付金収入	58,696	56,094	73,879	53,554	52,005
	一般寄付金収入	0	5,000	0	131,735	0
	経常費等補助金収入	124,004	197,317	199,527	243,853	217,117
	付随事業収入	41,746	1,358	12,510	21,832	26,718
	雑収入	86,381	46,120	101,183	97,531	170,221
	教育活動資金収入計	2,597,085	2,512,653	2,578,774	2,567,552	2,246,002
	支出					
	人件費支出	1,502,561	1,412,263	1,497,221	1,500,693	1,532,669
	教育研究経費支出	623,230	608,653	583,057	596,046	561,502
	管理経費支出	174,394	156,809	196,895	190,567	190,196
	教育活動資金支出計	2,300,186	2,177,725	2,277,174	2,287,306	2,284,367
施設整備等活動による資金収支	差引	296,899	334,928	301,600	280,246	△38,365
	調整勘定等	△63,296	70,557	△196,130	△11,099	△47,844
	教育活動資金収支差額	233,603	405,485	105,470	269,146	△86,209
	科 目	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
	収入					
	施設設備寄付金収入	0	418	0	303	253
	施設設備補助金収入	13,420	9,375	208,656	90,648	0
	第2号基本金引当特定資産取崩収入	0	0	0	0	0
	施設設備等活動資金収入計	13,420	9,793	208,656	90,951	253
	支出					
	施設関係支出	89,136	107,791	337,333	149,283	119,344
	設備関係支出	88,102	76,655	62,322	42,392	18,158
	第2号基本金引当特定資産繰入支出	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000
	施設設備等活動資金支出計	247,239	254,447	469,655	261,676	207,502
	差引	△233,819	△244,654	△260,999	△170,725	△207,249
	調整勘定等	2,309	△9,375	△199,281	177,508	1,398
	施設設備等活動資金収支差額	△231,510	△254,029	△460,280	6,783	△205,851
小計(教育活動収支差額+施設整備等活動収支差額)		2,093	151,456	△354,810	275,929	△292,059
その他の活動による資金収支	科 目	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
	収入					
	借入金等収入	0	0	0	0	0
	退職給与引当特定資産取崩収入	90,367	54,689	102,647	111,433	223,126
	その他の収入	545,377	592,429	562,518	655,261	590,066
	小計	635,744	647,118	665,165	766,694	813,192
	受取利息・配当金収入	13,802	13,654	11,908	11,673	11,022
	その他の活動資金収入計	649,546	660,772	677,074	778,367	824,214
	支出					
	借入金等返済支出	0	0	0	0	0
	第3号基本金引当特定資産繰入支出	7,976	6,310	17,674	10,237	13,732
	退職給与引当特定資産繰入支出	86,851	64,227	92,525	99,296	208,266
	その他の支出	543,207	604,267	555,326	657,406	584,441
	小計	638,034	674,804	665,525	766,939	806,439
	借入金等利息支出	0	0	0	0	0
	過年度修正支出	0	10,980	0	120	3,340
	その他の活動資金支出計	638,034	685,784	665,525	767,059	809,779
	差引	11,512	△25,012	11,549	11,308	14,435
	調整勘定等	0	0			
	その他の活動資金収支差額	11,512	△25,012	11,549	11,308	14,435
支払資金の増減額(小計+その他の活動収支差額)		13,605	126,444	△343,262	287,237	△277,625
前年度繰越支払資金		3,055,752	3,069,357	3,195,801	2,852,539	3,139,776
翌年度繰越支払資金		3,069,357	3,195,801	2,852,539	3,139,776	2,862,152

貸借対照表の経年比較

各年度末3月31日現在

(単位:千円)

科目名	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
資産の部					
固定資産	9,432,240	9,492,587	9,774,511	9,820,907	9,843,197
有形固定資産	6,470,796	6,445,893	6,657,246	6,640,757	6,590,140
土地	1,325,752	1,325,752	1,325,752	1,325,752	1,325,752
建物	2,763,143	2,668,510	2,601,210	2,934,239	2,914,981
構築物	156,059	183,638	170,280	160,600	151,931
教育研究用機器備品	113,069	123,496	125,593	91,474	60,163
管理用機器備品	11,580	8,378	9,120	12,819	11,149
図書	2,074,353	2,091,680	2,102,640	2,115,872	2,126,164
建設仮勘定	26,840	44,440	322,650	0	0
特定資産	2,802,433	2,888,282	2,965,833	3,033,933	3,102,805
第2号基本金引当特定資産	1,350,000	1,420,000	1,490,000	1,560,000	1,630,000
第3号基本金引当特定資産	911,056	917,366	935,040	945,276	959,008
退職給与引当特定資産	541,378	550,916	540,794	528,657	513,797
その他の固定資産	159,010	158,412	151,432	146,217	150,252
電話加入権	2,774	2,026	1,951	1,362	1,362
長期貸付金	0	0	0	0	1,000
奨学貸付金	156,237	156,386	149,481	144,855	147,890
流動資産	3,162,889	3,263,726	3,176,946	3,278,490	3,027,405
現金預金	3,069,357	3,195,801	2,852,539	3,139,776	2,862,152
未収入金	75,319	47,610	302,025	118,017	149,562
貯蔵品	480	334	362	371	507
販売用品	3,148	2,832	2,295	3,072	2,610
前払金	13,392	16,289	18,878	16,290	11,330
仮払金	1,123	791	777	894	1,225
保証金	70	70	70	70	20
資産の部合計	12,595,129	12,756,313	12,951,457	13,099,397	12,870,602
負債の部					
固定負債	541,378	550,916	540,794	528,657	513,797
退職給与引当金	541,378	550,916	540,794	528,657	513,797
流動負債	543,349	568,980	432,965	411,049	401,880
未払金	34,481	41,630	38,533	38,525	53,033
前受金	465,734	494,955	359,645	339,466	305,098
預り金	43,133	32,395	34,787	33,059	43,750
負債の部合計	1,084,726	1,119,896	973,758	939,706	915,677
純資産の部					
基本金	14,288,409	14,445,431	14,785,885	14,998,253	15,216,219
第1号基本金	11,850,353	11,931,065	12,183,845	12,315,977	12,450,211
第2号基本金	1,350,000	1,420,000	1,490,000	1,560,000	1,630,000
第3号基本金	911,056	917,366	935,040	945,276	959,008
第4号基本金	177,000	177,000	177,000	177,000	177,000
繰越収支差額	△2,778,006	△2,809,013	△2,808,186	△2,838,562	△3,261,294
翌年度繰越収支差額	△2,778,006	△2,809,013	△2,808,186	△2,838,562	△3,261,294
純資産の部合計	11,510,403	11,636,418	11,977,699	12,159,691	11,954,925
負債及び純資産の部合計	12,595,129	12,756,313	12,951,457	13,099,397	12,870,602

(3) 主な財務比率の経年推移

○事業活動収支計算書関係比率

分類	比 率	算 式 (×100)	2019年度 令和元年	2020年度 令和2年	2021年度 令和3年	2022年度 令和4年	2023年度 令和5年	全国平均
経営状況はどうか	事業活動収支差額比率△	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	5.0%	5.0%	12.2%	6.8%	-9.1%	4.6%
主たる収入と支出の構成はどうか	学生生徒等納付金比率～	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	84.9%	85.4%	83.0%	76.7%	77.3%	73.5%
	経常寄付金比率△	$\frac{\text{教育活動の寄付金}}{\text{経常収入}}$	2.2%	2.4%	2.9%	7.2%	2.3%	1.4%
	経常補助金比率△	$\frac{\text{経常費等補助金}}{\text{経常収入}}$	4.7%	7.8%	7.7%	9.5%	9.6%	14.2%
	人件費比率▼	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	57.4%	56.3%	57.4%	57.7%	67.2%	50.9%
	教育研究経費比率△	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	30.9%	31.8%	29.3%	30.7%	32.9%	36.1%
	管理経費比率▼	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	7.1%	6.7%	8.0%	7.7%	8.9%	8.5%
	減価償却額比率～	$\frac{\text{減価償却額}}{\text{経常支出}}$	7.8%	8.6%	7.5%	8.3%	7.7%	11.5%
収入と支出のバランスはどうか	人件費依存率▼	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	67.6%	65.9%	69.1%	75.3%	87.0%	69.3%
	基本金組入後収支比率▼	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入-基本金組入額}}$	101.0%	101.3%	100.0%	101.2%	120.7%	104.7%
	経常収支差額比率△	$\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}}$	4.5%	5.2%	5.2%	3.7%	-9.0%	4.2%
	教育活動収支差額比率△	$\frac{\text{教育活動収支差額}}{\text{教育活動収入計}}$	4.0%	4.7%	4.8%	3.2%	-9.6%	2.3%

○活動区分資金収支計算書関係比率

教育活動でキャッシュフローが生み出せているか	教育活動資金収支差額比率△	$\frac{\text{教育活動資金収支差額}}{\text{教育活動資金収入計}}$	9.0%	16.1%	4.1%	10.5%	-3.8%	同上	13.4%
------------------------	---------------	--	------	-------	------	-------	-------	----	-------

○貸借対照表関係比率

自己資本は充実しているか	純資産構成比率△	$\frac{\text{純資産}}{\text{総負債+純資産}}$	91.4%	91.2%	92.5%	92.8%	92.9%	令和4年度 大学法人 (医歯系法人除く) 平均	88.3%
	基本金比率△	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		97.2%
資産構成はどうなっているか	流動資産構成比率△	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	25.1%	25.6%	24.5%	25.0%	23.5%		13.9%
	減価償却比率～	$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{減価償却資産取得価額}}$	63.9%	64.8%	65.5%	63.9%	65.1%		55.0%
負債に備える資産が蓄積されているか	運用資産余裕比率△	$\frac{\text{運用資産-外部負債}}{\text{経常支出}}$	2.3年	2.5年	2.4年	2.5年	2.4年		2.0年
	流動比率△	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	582.1%	573.6%	733.8%	797.6%	753.3%		263.2%
	前受金保有率△	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	659.0%	645.7%	793.2%	924.9%	938.1%		372.0%
負債の割合はどうか	総負債比率▼	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	8.6%	8.8%	7.5%	7.2%	7.1%	平均	11.7%
運用資産の保有状況はどうか	積立率△	$\frac{\text{運用資産}}{\text{要積立額}}$	71.8%	72.7%	68.5%	70.9%	66.6%		78.2%

①経常収入＝教育活動収入計＋教育活動外収入計、経常支出＝教育活動支出計＋教育活動外支出計

②運用資産＝特定資産＋現預金＋有価証券

③要積立額＝減価償却額累計額＋退職給与引当金＋第2号基本金＋第3号基本金

④外部負債＝未払金＋借入金

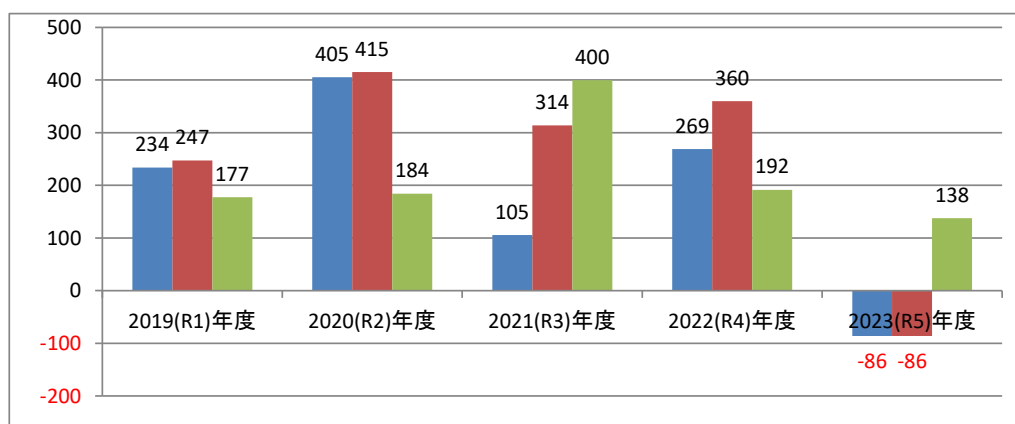
(備考) 出典：日本私立学校振興・共済事業団「令和4年度今日の私学財政」より

1. 教育活動資金収支差額と施設・設備投資の関係

(単位:百万円)

	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
教育活動資金収支差額	234	405	105	269	-86
教育活動資金収支差額＋施設設備寄付金・補助金等の計	247	415	314	360	-86
施設及び設備関係支出	177	184	400	192	138
教育活動資金収入計	2,597	2,513	2,579	2,568	2,246

(青)教育活動資金収支差額 (赤)教育活動資金収支差額＋施設設備寄付金・補助金等
(緑)施設及び設備関係支出

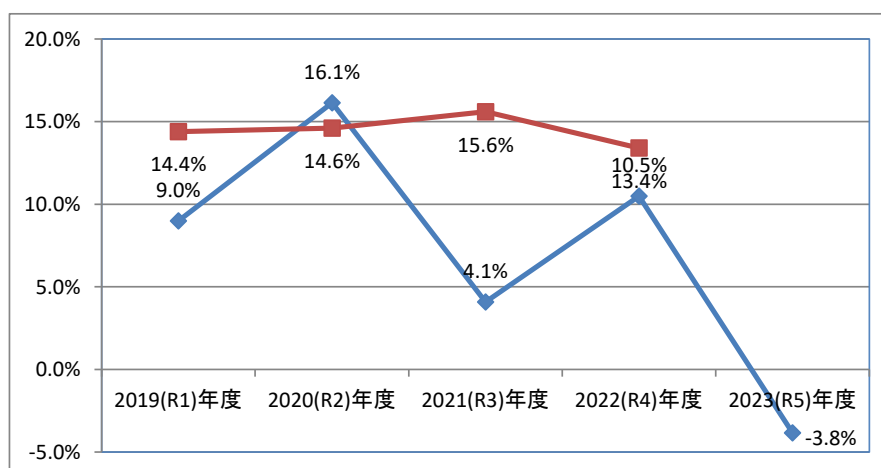


○教育活動資金収支差額比率の推移 (高い値が良い)

分類：教育活動でキャッシュフローが生み出せているか

	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
本 学	9.0%	16.1%	4.1%	10.5%	-3.8%
大学法人（医歯系除く）比率	14.4%	14.6%	15.6%	13.4%	

教育活動資金収支差額比率 $\frac{\text{教育活動資金収支差額}}{\text{教育活動資金収入計}}$ 学校法人の本業である「教育活動」でキャッシュフローが生み出せているかを測る比率である。

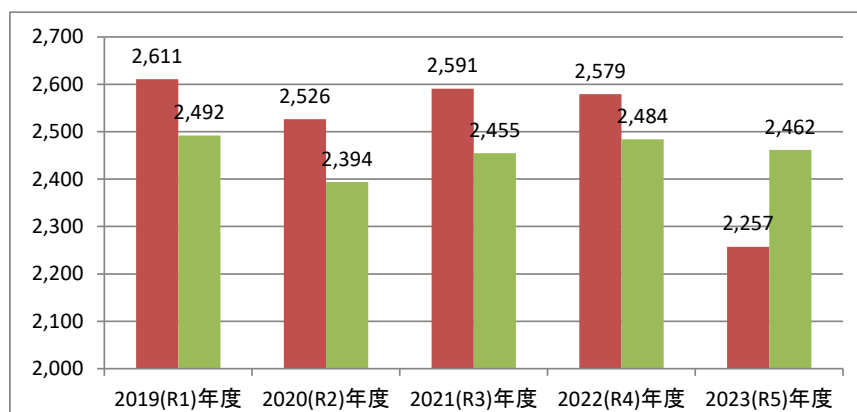


2. 経常収支及び経常収支差額比率の推移

(単位:百万円)

	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
経常収入	2,611	2,526	2,591	2,579	2,257
経常支出	2,492	2,394	2,455	2,484	2,462
経常収支差額	119	132	136	95	△204

○経常収支の推移

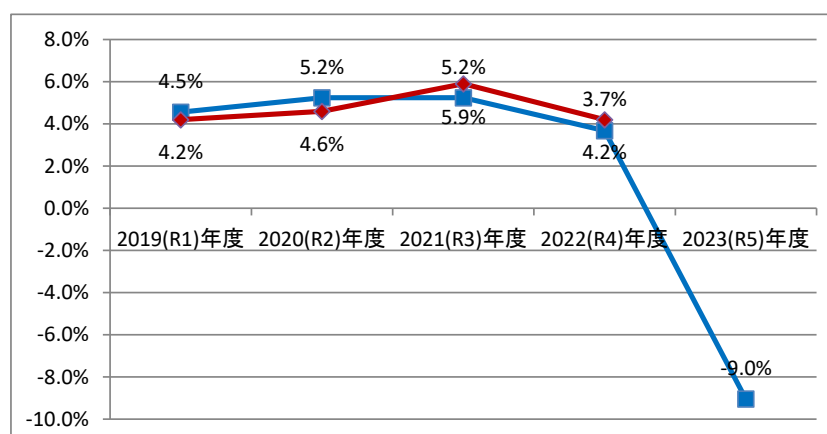


○経常収支差額比率の推移（高い値が良い）

分類：収入と支出のバランスはとれているか

	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
本 学	4.5%	5.2%	5.2%	3.7%	-9.0%
大学法人（医歯系除く）比率	4.2%	4.6%	5.9%	4.2%	

経常収支差額比率 $\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}}$ この比率がプラスで大きいほど経常的な収支が安定していることを示す。

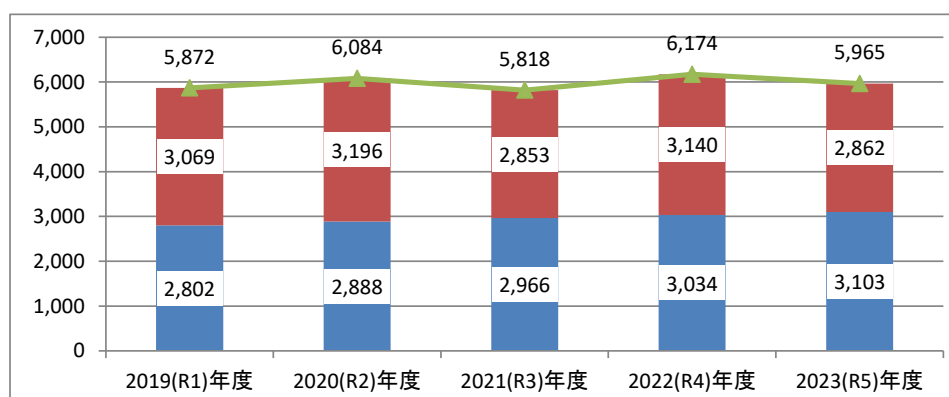


3. 運用資産及び積立率の推移

(単位:百万円)

	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
運用資産	5,872	6,084	5,818	6,174	5,965
特定資産	2,802	2,888	2,966	3,034	3,103
第2号基本金引当特定資産	1,350	1,420	1,490	1,560	1,630
第3号基本金引当特定資産	911	917	935	945	959
退職給与引当特定資産	541	551	541	529	514
現預金	3,069	3,196	2,853	3,140	2,862
要積立額	8,179	8,371	8,490	8,708	8,962
第2号基本金引当特定資産	1,350	1,420	1,490	1,560	1,630
第3号基本金引当特定資産	911	917	935	945	959
退職給与引当特定資産	541	551	541	529	514
減価償却累計額	5,377	5,483	5,525	5,674	5,859

○運用資産(特定資産＋現預金)の推移

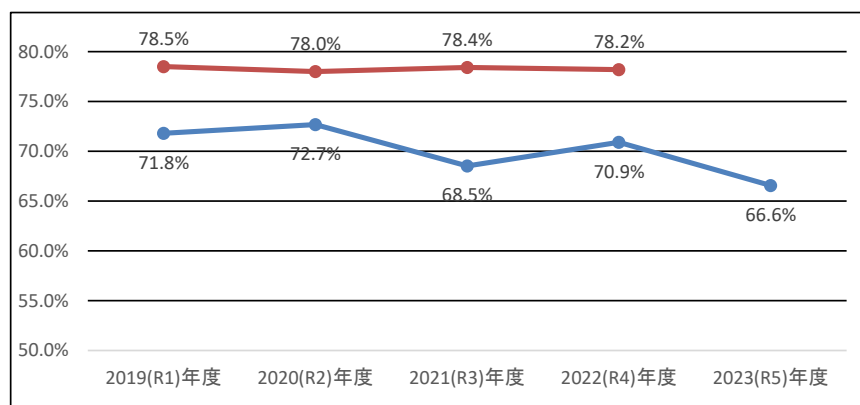


○積立率の推移 (高い値が良い)

分類：運用資産の保有状況はどうか

	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
本 学	71.8%	72.7%	68.5%	70.9%	66.6%
大学法人（医歯系除く）比率	78.5%	78.0%	78.4%	78.2%	

積立率 $\frac{\text{運用資産}}{\text{要積立額}}$ 運用資産の保有状況を表す。

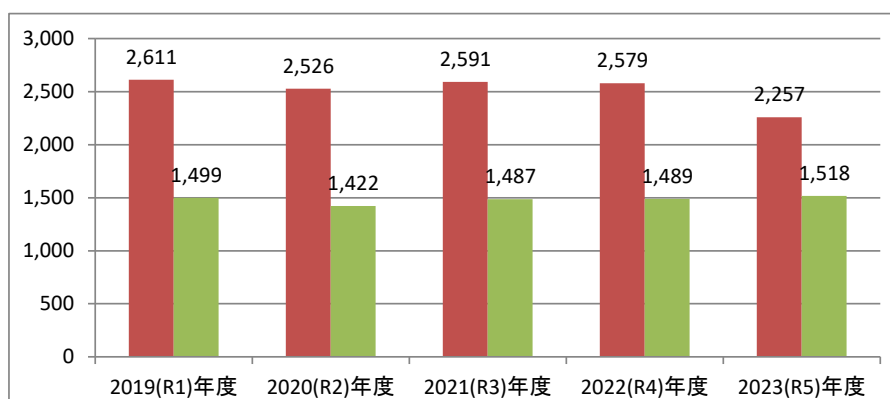


4. 経常収入と人件費及び人件費比率の推移

(単位:百万円)

	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
経常収入	2,611	2,526	2,591	2,579	2,257
人件費	1,499	1,422	1,487	1,489	1,518
差引	1,112	1,105	1,104	1,091	739

○経常収入と人件費の推移

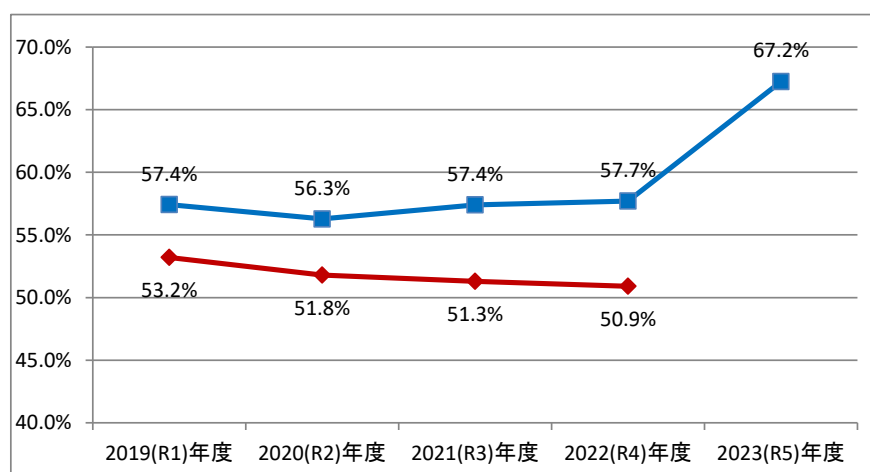


○人件費比率の推移 (低い値が良い)

分類：支出構成は適切であるか

	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
本 学	57.4%	56.3%	57.4%	57.7%	67.2%
大学法人（医歯系除く）比率	53.2%	51.8%	51.3%	50.9%	

人件費比率 $\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$ 人件費は最大の支出要素であることから、この比率が適正水準を超えると経常収支の悪化に繋がる要因ともなる。

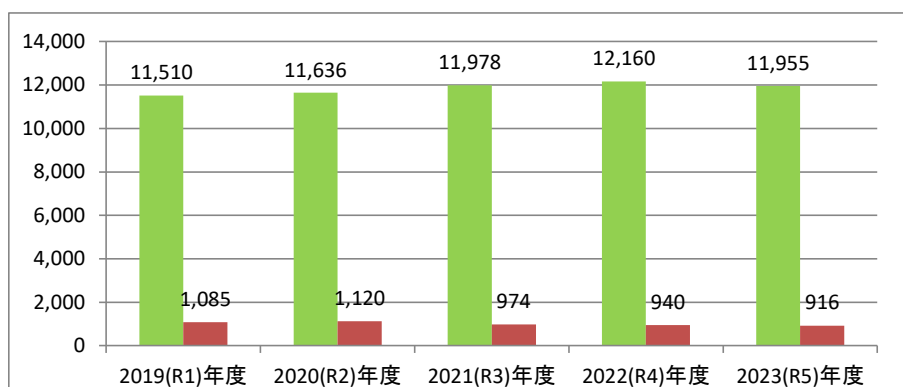


5. 純資産と負債の推移

(単位:百万円)

	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
純資産＝資産－負債	11,510	11,636	11,978	12,160	11,955
負債（固定負債＋流動負債）	1,085	1,120	974	940	916
差引	10,426	10,517	11,004	11,220	11,039

○純資産と負債の推移

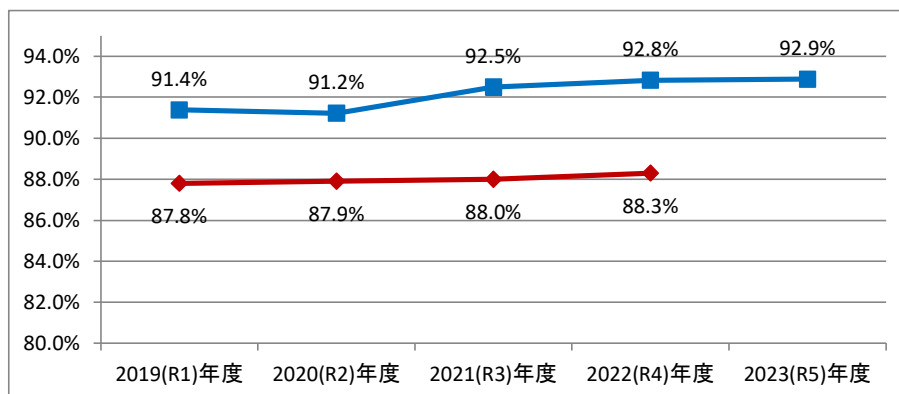


○純資産構成比率の推移（高い値が良い）

分類：自己資金は充実されているか

	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度
本 学	91.4%	91.2%	92.5%	92.8%	92.9%
大学法人（医歯系除く）比率	87.8%	87.9%	88.0%	88.3%	

純資産構成比率 $\frac{\text{純資産}}{\text{総負債}+\text{純資産}}$ 学校法人の資金の調達源泉を分析する上で、最も概括的で重要な指標である。この比率が高い場合は、自己財源が充実し、財政的には安定している。



(4) その他

①有価証券の状況

(単位：千円)

種類	当年度 (2024年3月31日)		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額
債券	2,333,184	2,289,358	△43,826
株式	0	0	0
投資信託	0	0	0
貸付信託	0	0	0
合計	2,333,184	2,289,358	△43,826
時価のない有価証券	0		
有価証券合計	2,333,184		

②借入金の状況

本学は、借入金はありません。

③学校債の状況

本学は、学校債の発行はありません。

④寄付金の状況

(単位：千円)

寄付金の種類	寄付者	金額
泉会寄付金	在校生父母の会	30,273
学園募金	在校生父母	1,600
発展協力会寄付金	卒業生及び教職員	7,030
現物寄付金 (図書等)	-	3,326
遺贈	1件	7,460
その他の寄付金		5,895
合計		55,584

⑤補助金の状況

私立大学等経常費補助金	163,397
一般補助金	148,031
特別補助金	15,366
授業料等減免費交付金	53,423
都文化財保存事業費補助金	200
都結核予防費補助金	97
合計	217,117

⑥収益事業の状況

本学は、収益事業はありません。

⑦関連当事者等との取引の状況

本学は、関連当事者等との取引はありません。

⑧学校法人間財務取引

本学は、学校法人間財務取引はありません。

（５）経営状況分析、成果と課題、今後の方針・対応策

本学の2023年度決算では、活動区分資金収支計算書の教育活動による資金収支差額で86百万円のキャッシュが減少した。これは入学定員を2年連続で割り込み、学生生徒等納付金収入が前年度比2億32百万円減少したことによる。また、施設整備等活動による資金収支差額は、2億6百万円のキャッシュが減少したが、このうち約1億円は5号館耐震工事によるものである。

また、純資産も2億4百万円減少し119億55百万円となった。

事業活動収入は22億60百万円で前年度より4億10百万円減少し、事業活動支出は、24億65百万円で前年度より23百万円の減少となった。事業活動収支は2億4百万円の支出超過となった。

来年度入学者数がさらに減少することになるが、2025年度には新学部を設置するので、入試広報を強化し、入学者を増やし、収入を増加する諸施策を全学的取組として確実に実施することで財務基盤の充実をはかることが求められる状況である。